

競技会参加時の新型コロナウイルス対策の具体的留意点について(お願い)

一般社団法人沖縄陸上競技協会

下記の具体的留意点は、競技会開催にともなう競技場内外における関係者が配慮すべき事項を感染拡大防止のため記載しました。皆様方には、ご負担をおかけいたしますが、それぞれが責任をもち「うつさない・うつらない」ことを心がけ正しく確実に対応していただくよう、ご理解とご協力をお願い申し上げます。なお、今後、新型コロナウイルスの状況により、急に競技会を中止及び延期する場合がありますのでホームページで事前確認を重ねてお願い申し上げます。

具体的留意点

【競技者】

*「健康チェックシート」を提出してください。

- ①大会前日と当日の2日間連続で腋下体温が37.5度を超える場合の参加・観戦はできない。(自宅で検温)
- ②大会当日の朝に、腋下体温37.5度を超える場合の参加・観戦はできない。(自宅で検温)
- ③大会前日と当日の腋下体温を引率責任者に必ず報告する。
- ④競技中やウォーミングアップやダウンの時以外はマスク着用を心がける。
- ⑤競技場内や競技中は密閉・密集・マイクロ飛沫リスク防止のため、近距離での会話や大声での発声を避ける。(感染防止のため、スタンドやテント外でも同様の対応をとる。)隣との間隔を約1mあける。
- ⑥ウォーミングアップやダウンは、サブ競技場を使用する。本競技場バックストレートの使用はできない。室内練習場は、使用禁止とする。
- ⑦招集方法は、招集時間時刻まで競技者自分でスタートリストに○を付けて点呼完了とする。○が付いていない場合は棄権と判断する。
小学生高学年(4～6年生)も同様とする。小学生低学年(1～3年生)は引率者または、保護者等が同行して点呼等を行っても良い。
- ⑧トラック競技に出場する競技者の腰ゼッケンは、召集場所での点呼時にテーブルの上に用意してあるので各自で取りに行く。返却は、ゴール後に自分で腰ゼッケンを外し回収かごに入れる。
- ⑨出発点や試技場での競技者待機方法は、競技10分～15分前まで集合する。(フィールド競技は練習時間等があるのでプログラムに示された時間までに集合する)選手同士は前後左右の間隔を約1m以上開け、審判の指示、出場確認をうける。
- ⑩競技終了後は、審判の指示により速やかに退場する。
- ⑪器具を触った手で口や目に触らず、競技終了後入念な手洗い・うがいをする。
(待機場所に消毒スプレーを準備する)
- ⑫表彰状や記録証等は、競技終了後30分を目処に正面玄関ホールの机上に置くので各自が取りに来る。
- ⑬記録速報掲示はしません。沖縄陸上競技協会ホームページに掲載する。
- ⑭弁当は、業者から取り寄せた場合、衛生面に注意し取り扱いについて十分注意する。手洗いをする。
マイカップ、マイ箸を使う。話しながら食べない。おかずなどをあげたりもらったりしない。コップの使い回しはしない。
- ⑮ゴミは、全て持ち帰る。
- ⑯大切な連絡は放送をするので、しっかり聞き対応する。
- ⑰テントを張る場合は、テント内を複数の人が利用しない。テントは、荷物保管場所として利用する。

【観客・顧問・引率者・指導者】

- ①大会前日及び当日の2日間連続で、腋下体温37.5度を超える場合の来場はできない。(各自で検温)
- ②大会当日の朝、腋下体温37.5度を超える場合の来場はできない。(各自で検温)
- ③保護者はお子様から体温の報告を受け、引率者に報告する。引率者は報告を受ける。
- ④事前に、新型コロナウイルスの具体的留意点を競技者に指導する。引率者・指導者は保護者等にも内容を伝える。

- ⑤スタンド、芝生席では、マスク着用、手すりなどを触った場合等の手洗いの励行、間隔を約1 m以上開けて座る。
マイクロ飛沫感染防止のため近距離での会話や大声での発声を避ける。弁当については競技者と同様
- ⑥招集方法や小学生の対応については、【競技者】欄を参照願います。また、競技終了後は、審判の指示に従い速やかに退場します。特に、低学年は、引率者や保護者等が対応する。(トラック外で待つようにする。)
- ⑦新型コロナウイルスの状況により、急に大会が中止・延期・縮小等になる場合があるので、沖縄陸上競技協会ホームページで確認をする。また、この他に、急を要するか事が生じた場合は、同じく沖縄陸上競技協会ホームページに掲載しますので確認をお願いいたします。
- ⑧引率者・指導者等の皆様方には、ご負担をおかけいたしますが、保護者等の皆様に関する部分をお伝えしていただくよう重ねてお願い申し上げます。
- ⑨**大会参加料の納入について…予定通り開催するときは、開催当日に大会本部で受領**いたします。

【競技役員】

- ①今後、状況により急に、競技会の中止・延期措置をとった場合の連絡方法は、事前に陸協ホームページで確認する。または、沖縄陸協事務所に電話で確認する。
- ②大会前日と当日の**2日間連続で腋下体温37.5度を超える場合、審判・観戦はできない。(自宅検温)**
- ③当日の**朝、腋下37.5度を超える場合、審判・観戦はできない。(自宅検温)**
- ④審判控え場所に消毒液を用意する。
- ⑤競技場では、**マスク着用、手洗い(特に、用器具に触れた場合)、うがい**を励行する。(競技者も同様)
- ⑥競技場所では、**密集や近距離での会話や大声での発声を避ける。競技者にも競技前に指導する。**
- ⑦競技者に指示をするときは、ハンドマイクを使用する。
- ⑧審判人数は、競技の状況によるが必要少数で行う。
- ⑨特に、「**競技者係**」点呼については、招集開始時刻まで選手がスタートリストに○を付けて点呼完了とする。○が付いていない場合は、棄権と判断する。小学生高学年(4～6年生)は同様とする。*低学年(1～3年生)は引率者または保護者等が同行して点呼などをするものとする。
- ⑩トラック競技に出場する選手の**腰ゼッケン**は、点呼時までに点呼場所テーブル上に用意し、選手が直接貼り付ける。返却は、ゴール後方横の回収かごの中に返却する。
- ⑪特に、「**出発係**」**競技者集合**は、点呼後、競技10～15分前までに直接出発点または、試技場に集合するので、密にならないよう集合待機場所のスペースを十分取り、時間差で競技者の確認をする。(フィールド競技は、練習時間等があるので競技開始30分前に集合する。)
- ⑫**選手待機場所**は、スペースを広くとり、各選手間と各組内及び各組毎の間隔を約1 m以上とり、競技者確認をする。競技者の状況に応じて、集合時間に時差を設けて実施しても良い。
- ⑬競技終了後は、競技者に連絡等を伝え速やかに退場するように指示する。審判も同様。
- ⑭**大会当日の昼食弁当は準備をしますが、各自で受取り小袋に入れて持ち帰りをお願いします。**
- ⑮その他は、大会当日のプログラム競技者注意事項や審判打ち合わせ時の内容を踏まえる。また、大会総務・審判長・主任と協議しながら競技者・審判員・補助員・その関係者(マスコミ等)の安全第一を心がけ臨機応変に対応しながら大会運営をする。
- ⑯その他は、放送により連絡をする。

* 競技会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。

一般社団法人沖縄陸上競技協会 TEL: 098-996-2881

参加者が遵守すべき事項（感染防止策チェックリスト）

一般社団法人沖縄陸上競技協会

- 「健康状態チェックシート」の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる。
シートは下段に掲載しています。利用当日に書面提出の協力をお願い致します。
シートは大会当日、受付・会場入口で準備致します。
- マスクを持参すること（会場においてはマスクを着用すること）
- こまめに手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
- 他の参加者、主催者スタッフ等との距離（できるだけ1m以上）を確保すること。
- 競技中に大きな声で会話、応援等をしないこと。
- 感染防止のために主催者が決めたことその他の処置の遵守、主催者の指示に従うこと。
- 競技会の前後のミーティングや懇親会等においても、密閉、密集、密接を避けること。
- 競技会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。

健康状態チェックシート

下記の項目に該当する方は、競技会への参加は控えてください。

- ① 発熱の症状がある方（脇下体温37.5度以上）
- ② 風邪の症状のある方
- ③ 過去14日間以内に発熱や感冒症状で受診や服薬等をした方
- ④ 感染拡大している県外又は国外の地域や国への訪問歴が14日以内にある方
- ⑤ お連れ様に体調不良の方
- ⑥ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合

*所属名： _____

*代表者署名： _____

*代表者の連絡先（電話番号）： _____

新型コロナウイルス感染対策の具体的留意点を遵守して競技会に参加します。

*参加に際し、感染拡大の防止のため上記事項遵守をお願い致します。

これを遵守できない参加者には、他の参加者の安全を確保する等の観点から、競技会への参加を取り消したり、途中退場を求めることがあります。

*このチェックシートは、新型コロナウイルス感染拡大防止のために提出のご協力をお願いするものです。個人情報の保護に努め、一ヶ月後に適切な方法で破棄致します。

*ご協力有り難うございました。